

□要請番号 (JL02720A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・2021/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

商工省

2) 配属機関名（日本語）

ハノイ工業大学

3) 任地（ハノイ市） JICA事務所の所在地（ハノイ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ハノイ工業大学は、商工省管轄の国立大学である。大学には、機械、電気、電子、IT、法律・政治、経営、観光、外国语等の13学部がある。学生数は約32,000名、教職員数は約1,630名。日本語教育は第二外国语として実施されていたが、2019年に外国语学部内に日本学科が新設され、8月に50名の学生が入学し第一外国语としての授業が開始された。第二外国语としては、約700名の学生が日本語を学んでいる。外国语学部では、日本語以外に、英語、中国、韓国、ベトナム語授業も実施している。2000年から2017年までJICAによる職業訓練技術協力事業が行われた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

大学は、理系、文系の知識と語学力を生かし日系企業はじめベトナム国内外資系企業等へ多くの人材を輩出している。2018年度までは、第二外国语として日本語を学ぶ学生の卒業時の目標は日本語能力試験N3を目指していた。学科新設以降は授業体制と内容をより充実させることで、卒業時の目標はN2としている。しかし、これまでN3を目標に授業を行ってきた教師たちにはそれに見合った教授能力が不足している。今後、学科としてより優秀な日本語人材を育成していくための同僚教師の能力向上と学科の教授体制充実に向け、今回のJICA海外協力隊員の派遣要請があった。別途、2020年8月赴任で10か月任期の短期隊員を募集中。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は、以下の活動に取り組むことで大学による日本語人材育成を支援する。

1. 学生への直接授業(会話と聴解、作文等を想定。担当授業時間目安は一コマ50分、週15コマ前後を想定)。
2. 同僚教師の日本語運用能力・教授能力向上支援(教案作成支援、テスト問題作成支援、勉強会実施等)。
3. 学科による日本語教授体制充実支援(教材選定・作成、シラバス改善支援等)。
4. そのほか、日本語関連イベント実施支援及び学科運営補助に関し可能な限り柔軟に対応する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、プリンター等一般事務機器、プロジェクター、『みんなの日本語初級』、『みんなの日本語中級』

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・日本語副学科長(女性/20代/修士/N2/経験3年)
- ・常勤教師6名(女性5名・男性1名/20代~40代/修士/N2・N3/経験2年~17年/1名日本での研修歴有)

活動対象者:

- ・学部生1年生50名(25名×2クラス)※派遣時期には3学年分約150名になる予定。

5) 活動使用言語

ベトナム語

6) 生活使用言語

ベトナム語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚と学歴程度を合わせるため

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：業務上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(10~35°C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可) 電話可 [水源]：(安定)

【特記事項】

8月中旬開始の2学期制(8月中旬～12月、1月～6月中旬)
住居は学内、職員及び外国人講師用ゲストハウスを予定。

【類似職種】